

東広島市「『親の力』をまなびあう学習プログラム」ファシリテーター研修会

# 「親の力」をまなびあう学習プログラム

## 「模擬講座振り返り」



## 振り返りましょう

---

○それぞれのポイントで大切にしたい  
視点等気が付いたことをシートに  
記入しましょう。

○グループで出し合いましょう。

○全体で共有しましょう。

# 講座実施のポイント

---

## ① 導入

- **主旨の説明。寄って話して自ら気づく「参加型学習」であること。『模範解答』はない。**
- **ファシリテーターも対等な学習者である。**
- **何より楽しく笑顔で！**

# 講座実施のポイント

---

## ② アイスブレイク

- ・参加者の体調等，会場の様子を確認し，心と体の安心・安全を確保する。  
（できれば事前に確認する。）
- ・教材の内容に関連した内容。
- ・心と体をほぐす。

# 講座実施のポイント

---

## ③ グループづくり

- **4, 5人がベスト。**
- **知り合い同士で固まらないように配慮する。(アイスブレイクの活用)**
- **主催者と事前に確認しておく。**

# 講座実施のポイント

---

## ④ エピソード

- 役割分担して読んでもらう。
- ロールプレイで行う。
- **参加者や講座の時間等によって  
臨機応変に。**

# 講座実施のポイント

---

## ⑤ 考えましょう

- **「書く」ことで、自分を振り返り、意見が言いやすくなる。  
(無理に書かなくてもよい。)**
- **ワークシートは後で集めたり、他の人に見せたりするものではないことを伝える。**

# 講座実施のポイント

---

## ⑥ 3つの約束

- **話を始める前に提示しておく。**
- **講座中は掲示しておく。**
- **安心・安全な場にするために  
必要なルール。**



# 講座実施のポイント

---

## ⑦ 出し合いましょう

- **3つの約束を押さえる。**
- **ラベルワーク等の活用。**
- **答えを生み出す力は参加者の中に。  
（問いかけることで引き出す。）**
- **どこに時間をかけるか事前に考えておく。**

# 講座実施のポイント

---

## ⑧ 発表

- **傾聴の姿勢を大切に。  
（話し上手より聞き上手）**
- **「グループの結論」を発表するのではなく、  
「出てきた意見を全体に紹介する」もの。**
- **みんなで共有する。**

# 講座実施のポイント

---

## ⑨ 振り返り

- **特に大事。(考えたこと, 学んだことを自分の中に落とし込む大切な時間)**
- **自分の気づきにつながる。**
- **みんなで共有する。**

# 講座実施のポイント

## ⑩ ファシリテーターのまとめ

- **学習のポイントの整理。**  
(参加者の言葉を使いながらまとめるとよい。)
- **べき論よりも個人的な体験・実感を大切に**(自分の経験や新聞記事等の情報提供。)
- **ファシリテーターの持論や考え方等を参加者に押し付けない。(×評価・評論)**

# 親プロ

寄って 話して 自ら気づく



親の力をまなびあう学習プログラム